

## 編輯室の内外

殘暑とはいふものゝ氣まぐれ氣候は殘暑らしい氣分を興へて呉れなかつたが去り行く駒の足早く十月號を發行するに至つた、編輯子も種々の事情に妨げられて定日に間に合ふや否を氣遣かつたが例の如く投稿各位の高援に依り豫定の通り取り運び得たことを喜ぶことである多謝多謝。

道路改良會の創立の際からの三大柱である水野會長と澁澤、床次兩顧問の内兩顧問は世を去られた、寔に本會に取つての恨事である、希くば水野會長は益其健康を保たれて一段本會の爲めに力を盡されんことを之れ本會員一同の切に祈り求むる所である。

憲法學說に關する陰鬱な氣流は何時まで續くことやら、一段落を告げたかと思へばまた同じことが繰り返されて一向明朗な氣分になれない、既往は既往、過去は過去として之を葬り國民一體が國體明徴に其心の

## 編輯室の内外

鋒先を向けたる以上はもつとほがらかな氣分で將來の思想を善導することに工夫ありたきものだ、一部の右翼團體が看板の塗りに換へ利用するなどの事はあるべき筋合のものとでない。

商大學團の醜き紛争も非常時局の妖雲の去來する現下に於て殊更いま／＼しき感がある、一學徒の博士論文の審議を動機として若き青年を指導する位置にある教育者達が己が名譽や位置の爲め餓狼相咬むが如き醜體を演ずるは一體何たる曲事であるか、第三者として誰か烏の雌雄を知らんやとの感なきを得ない、もつと恬淡に事に臨み精神を修養してもらいたい。

またしても氣迷ひ颯風が其方向を轉々として變じ藤原氣象御大としても長大息を禁じ得ざらしめたものが、とうとう九州の南部を暴らしたのであるか更らになくもかなの副低氣壓が關東の空を襲撃し帝都の關東南部は悲惨なる目に逢はされた、實に低地部の部分は水の都と變じゴンドラの唄なら

で悲鳴の聲を耳にする光景を呈した、編輯室はしめつぱく編輯子の腦味噌もかび臭ひ感がする天高く馬肥ゆる秋は早く來れかしと願ふの切なるも無理ではなからう。

昭和十一年度の豫算の噂も昨今は聊かも靜かになつたが道路事業費はどうなつたか心懸りである此上は人意を超越して天祐を待つの外はないのであらうか、せめては新京濱國道と關門設備でも實現ありたいことである。(洗)

★ ★ ★

定價一部 五十錢  
一ヶ月分 金 六圓

發行所 東京市麴町區外櫻田町一番地内務省內  
社團 法人 道路改良會

電話銀座(57)四二七  
東京市世田ヶ谷區北澤區五丁目七五二  
發行所 小島 效

編輯者 小島 效  
印刷所 東京市小石川區諏訪町五六  
常磐印刷所  
印刷者 奈良直一